

特定非営利活動法人本一・本二まちづくりの会

代表者 森 壽作

所在地 〒376-0031 群馬県桐生市本町1丁目3番10号

設立年月日 2009年03月05日

【設立趣旨】

わたしたちは、桐生市本町一・二丁目地区において今日に至るまで連綿と受け継がれてきた歴史的建造物や文化遺産の保存、活用によるまちづくりを行うことで地区の活性化と振興を図り、もって桐生市の発展に寄与することを目的とします。

【沿革】

桐生新町は徳川家康の命により天正18年(1590)より町立てが行われ、南北に幅5間の道路を設けその両側に間口6間、奥行40間の敷地割りを設け、近郷近在より住民が移住した。近世中期には周辺の精算物資である繭、生糸、織物の取引が行われ、江戸時代より「西の西陣、東の桐生」とうたわれる絹織物の産地として活況をみせていた。明治初期にはいち早く

織物産業の近代化を成し遂げ、日本の主要輸出品として日本の近代化を支えた。本町一・二丁目は、昭和の近代化による周辺の再開発の波を逃れ、今のなお江戸時代以来の姿を残している。



本町通り沿いにある歴史的建物と町並み

【活動目的】

桐生市本町一、二丁目において、代々継承されてきた歴史を礎に、環境と文化・教育による生活空間の再生を図り、人々が心豊かに普通に暮らせるまちを実現するためにまちづくり活動と事業を行う。

【活動内容】

- ・本町一、二丁目とその周辺地域のまちづくり事業とそれに伴う受託事業。
- ・本町一、二丁目とその周辺地域のまち並み及び伝健に関する調査・研究と伝健に関する運営事業
- ・本町一、二丁目のまちづくりに関する活動と活動に



本町一・二丁目の拠点施設「有鄰館」

対する支援・協力
・本町一、二丁目のまちづくり事業の拠点としての有鄰館の保存・活用と運営事業



大谷石造りののノコギリ屋根工場

<これまでの活動>

- 2000年 任意団体として「本一・本二まちづくりの会」を設立。
- 2002年 まちづくりの会の活動拠点として本町2丁目地内に「しんまちさろん」を開設。
- 2003～4年 歴史的町並みを活かしたまちづくりに関する住民意識調査を行い、住民より賛同を得る。
- 2006年 市民による歴史的町並みを活かしたまちづくり計画として「桐生新町まちづくり構想」を作成。
- 2007年 官民共同による「桐生新町まちづくり基本計画」を作成。
地区住民に重要伝統的建造物群保存地区を選定を受けることの同意の収集を行い、76%の同意をもらう。
- 2008年 桐生市が2011年の重伝建選定に向けて選定作業に着手する。

【活動上の課題と今後の展望】

江戸時代からの地割りで奥行が70メートルあるため、建築基準法上の未接道敷地が点在し十分な土地活用が図れない。今後は土地活用の施策を進めて居住人口の増加と人が中心のまちとして、歩いて買い物や散策ができる歴史的町並み空間を再生させる。近隣にある群馬大学工学部との連携により大学都市として、地域を学生の生活の場となるようなまちづくりを進める。



酒屋小路の蔵群